

令和7年度 子ども大学さやま

1. 実施体制

子ども大学さやま	学長	武蔵野学院大学学長 高橋暢雄
	副学長	狭山市教育委員会教育長 滝嶋正司
子ども大学さやま実行委員会	実行委員長	武蔵野短期大学講師 桐田 敬介
	実行委員 (関係団体)	武蔵野学院大学・武蔵野短期大学 狭山市教育委員会 飯能信用金庫
	問合せ先	子ども大学さやま実行委員会(狭山市教育委員会社会教育課) TEL：04-2946-8594

2. 事業内容

開催回数	3回	開催期間	令和7年9月27日～令和7年11月1日			
参加者数	40名	内訳	小学4年生	11名		
			小学5年生	9名		
			小学6年生	20名		

3. 実施内容

1 日目	開催日時	9月27日（土）	
		10：00～12：00	
生き方学	会場	武蔵野学院大学・武蔵野短期大学	
	講義名	「英語でチャレンジ！ 空のお仕事体験 ～マナーとおもてなし入門～」	
	講師	武蔵野学院大学 准教授 横手尚子 先生	
2 日目	開催日時	10月18日（土） 10：00～13：00	<p>お辞儀について正しい姿勢を実践している様子</p>
はてな学	会場	武蔵野学院大学・武蔵野短期大学	
	講義名	「マンガ・アニメ・ゲームで勉強：え！うそ！ほんと？そんなことが...びっくり？」	
	講師	武蔵野学院大学大学院・武蔵野学院大学 副学長・教授 佐々木 隆 先生	
			<p>キャラクターに扮した講師が講義を行っている様子</p>

3. 実施内容

3 日目	開催日時	11月1日（土）	
		10：00～12：00	
ふるさと学	会場	武蔵野学院大学・武蔵野短期大学	
	講義名	「経済とお金について学ぼう」	
	講師	飯能信用金庫 西東京支店 ライフプランアドバイザー 古谷 香織 先生	
カードゲーム形式の講義を行っている様子			

4. 参加者の声

保護者の声
(感想)

- ・今までは、小学校より先の進路は中学校までしかイメージできていないようでしたが、その先の進路は自分は一体何を選択すればいいのかを考えるよいきっかけになったようです。機会があればまた参加してみたいです。
- ・色々な予定、行動において学習を含め自主性が出てきた、色々な分野を広く講義して頂きたい。本日はありがとうございました。
- ・1回目の講義で学んだ事が驚く程身に付きました。今小学四年生ですが常識的な事を口うるさくしつけて来ていたつもりでも、メリハリを付けなければならない時に、綺麗なご挨拶ができていない事もありましたが、今回の大学経験で第三者のお方、先生から教わることで、お辞儀はこうしたら綺麗に見えると言う事やお話をしてくださるお方の目をしっかり見る。小さな事に感じるかもしれないですが、私もそこが一番大切なことだと感じておりましたので、子供も講義を通してとても大切なことだ!と、理解しておりました。
- ・小学校の勉強とは違う、興味のあることや好きなことが学問になる、という体験をしてほしかったのですが、2日目に参加することができず残念でした。意外にも、3日目の経済の講義が面白かったと言っていて、知らなかった一面を知ることができました。今後進学を考える上での参考になるかと思いますので、大学では他にどんな講義が受けられるのか体験できるようなものに参加させたいです。3回とも講義内容は違って、とても貴重な体験で、子供にとっては大きな成長になっております。来年も参加させていただきたいです。
- ・学食体験も大人が入らず、子どもだけで金券購入させたかったです。親も講義を聞いたのは良かったです。ヒーローの話面白かったです。子どもも楽しかったと言っていました。機会があればまた参加したいです。実験とかもしてみたいです。チケットサービスがあったので、学祭も参加しました。雨でしたが思う存分楽しめました。